

学生が社会の課題解決を目的にしたゲームを開発

8/5(土)体験会開催 「ボードゲームが人を変える、まちを変える」

千葉商科大学(所在地:市川市国府台 学長:原科幸彦)政策情報学部(学部長:朽木量)では、学生が開発したシリアスゲームの体験会「ボードゲームが人を変える、まちを変える」を8月5日(土)に開催します。

シリアスゲームとは、地域問題や自治体の財政問題などを自分事として身近に感じ、地域活性化への具体的施策について考えることを目的としたゲームです。学生たちは、特別講義「シリアスゲームデザイン」を履修し、社会課題をテーマにしたアナログゲームの立案・制作を通じて、社会の問題を抽象化する力やグループワークによる対話力、協働スキルの向上に取り組んでいます。制作にあたっては学部内で連携し、学生たちでイラストやデザインも行いました。

当日は、「東京23区の政策」、「地域ごとのゴミの分別の違い」、「児童虐待の現状およびその解決方法」などの理解を目的とした5種類のゲームを用意しました。体験を通して社会課題について考える機会をつくります。ぜひご参加ください。

◆「シリアスゲーム体験会」開催概要 **参加費無料** **事前申込要:8月4日(金)23:59まで**

【日 時】2023年8月5日(土)14:00~16:00

【会 場】千葉商科大学 6号館 621教室 (市川市国府台 1-3-1)

※お越しの際には、公共交通機関をご利用ください。

【対 象】どなたでも参加可

【定 員】30名

【申込方法】Web ページの申込フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/PyVqNA6BtbCt5ZT56>

また、当日は特別講義「シリアスゲームデザイン」の担当教員で、8月初旬に発売される「ボードゲームが人を変える、まちを変える～シリアスゲームの活用とつくり方」(発行:公職研)の著者でもある上原一紀氏、飯島玲生氏、石神康秀氏より、出版記念イベントとして書籍の紹介も行います。書籍では、講義の内容をベースに、ゲームの活用事例や学生の作品などを紹介しながら、オリジナルゲームのつくり方を6つのステップに分けて解説しています。



学生の制作したゲーム(参考)



8月初旬発売書籍

【本件に関するお問い合わせ先】千葉商科大学 学部事務課
TEL: 047-382-5205 / E-mail: office-gkb@cuc.ac.jp